



RemoFax(リモファ)

マニュアル

京セラ (例 TAskalta3554ci)

2023-12-19 更新



## 内容

RemoFax について.....	2
転送設定.....	4
通信設定.....	9
ファイル形式の変更.....	12



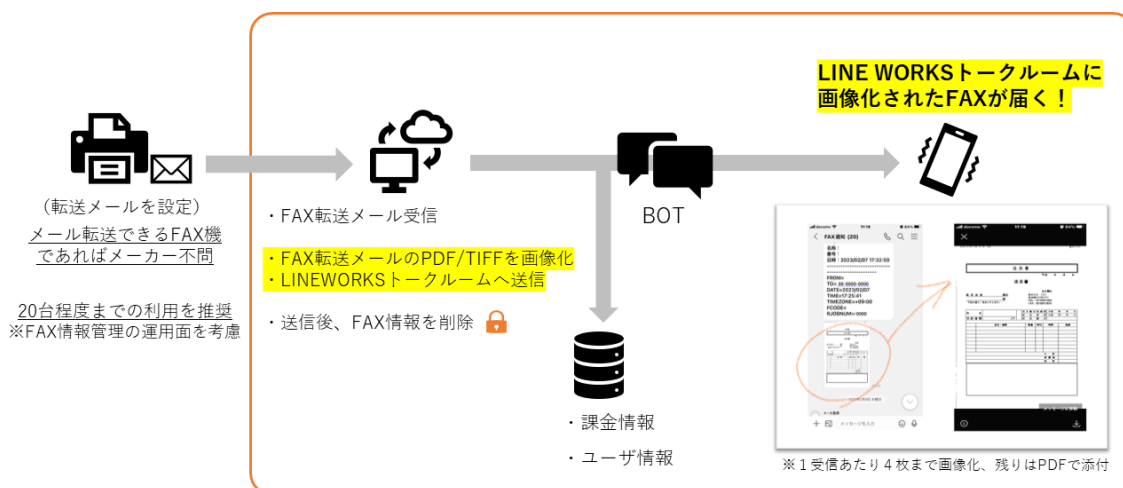
## RemoFax について

RemoFax（リモファ）は受信した FAX メールを画像化した後、LINEWORKS のトークルームで閲覧ができるようになるアプリケーションです。

メール転送できる FAX 機であれば、どのメーカーでも対応しております。

お客様のご使用される FAX 機をお調べのうえ、設定を進めて下さい。

受信したFAXメールを画像化 ⇒ LINE WORKSのトークルームで閲覧



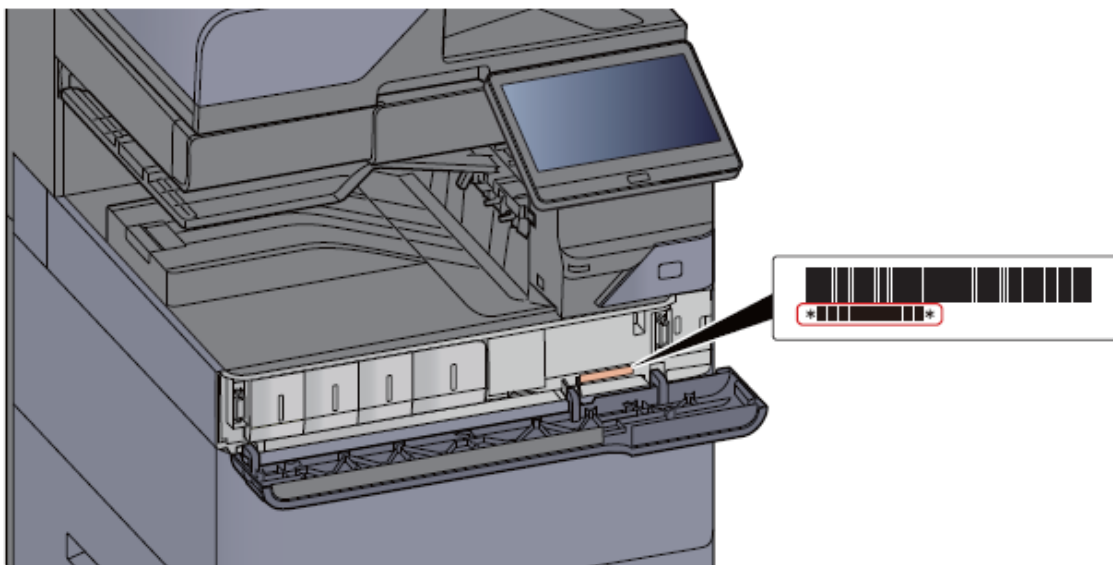
参考例として京セラの TAskalta3554ci で設定を行います。

はじめに管理者でログイン後設定を進めて下さい。設定していない場合、

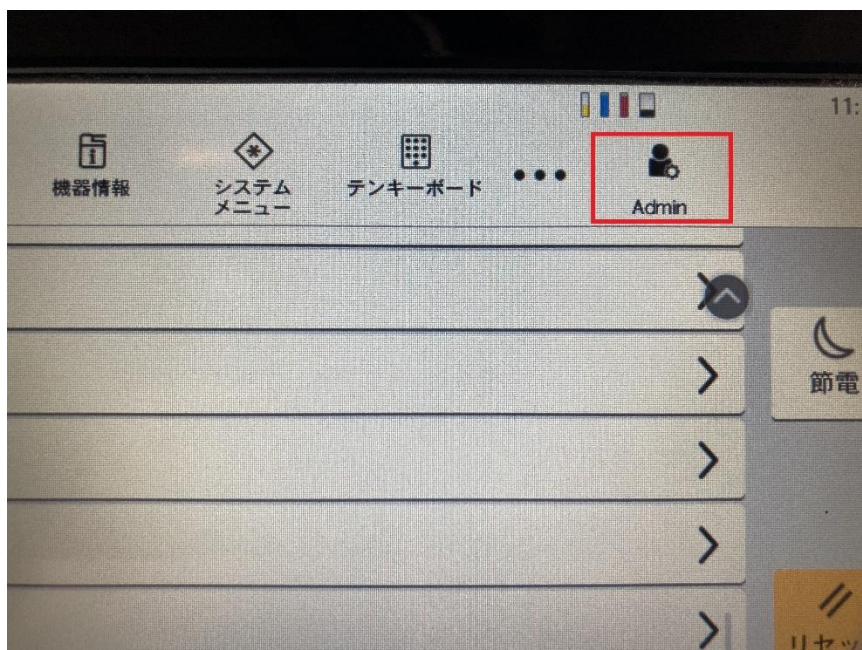
ログインユーザー名 : Admin

ログインパスワード : xxxxxxxxxxxx(シリアルナンバー)

本体にシリアル番号は図の位置に記載されています。



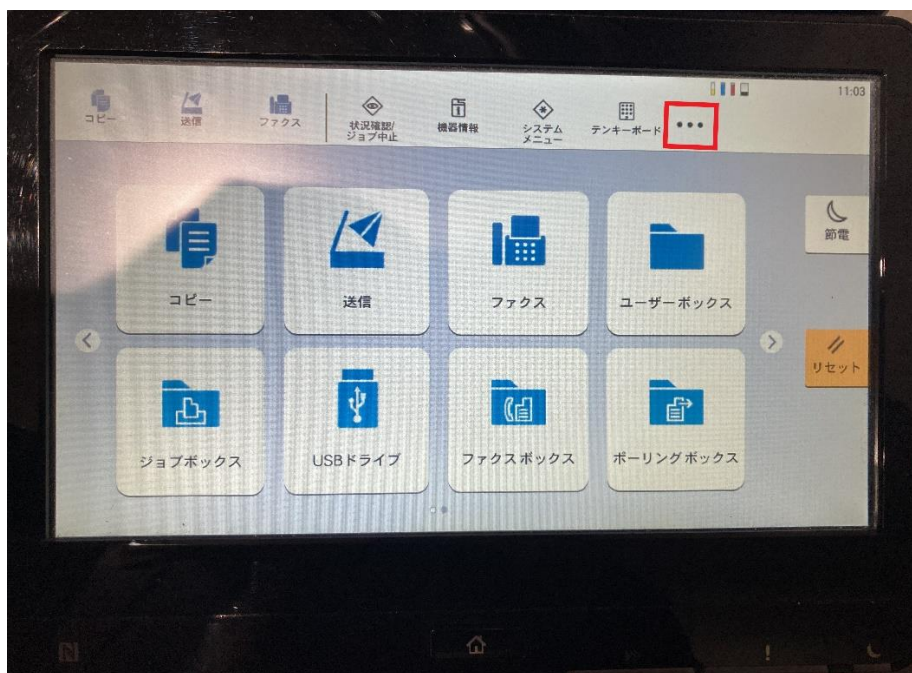
管理者でログインすると下図のようなマークが表示されます。



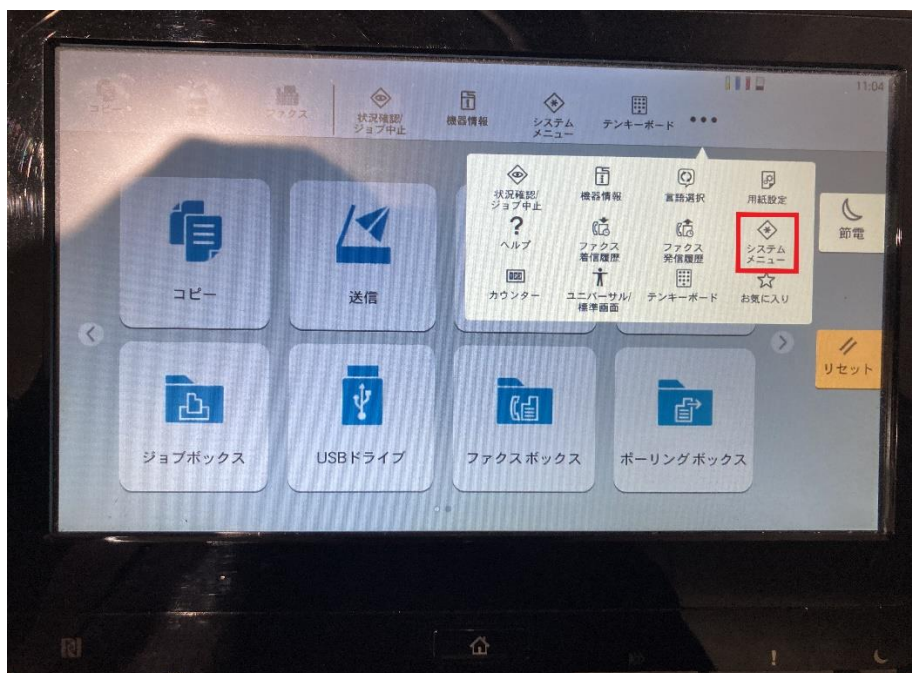
## 転送設定

はじめに転送設定を行います。

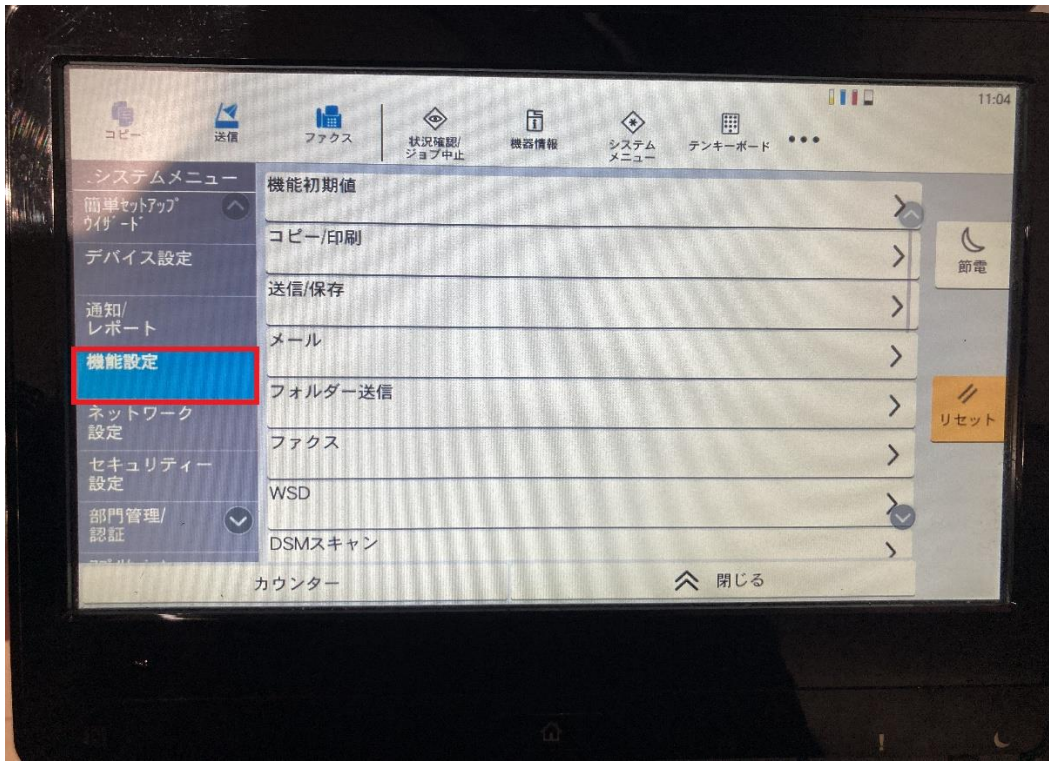
ホーム > [...]を押します。



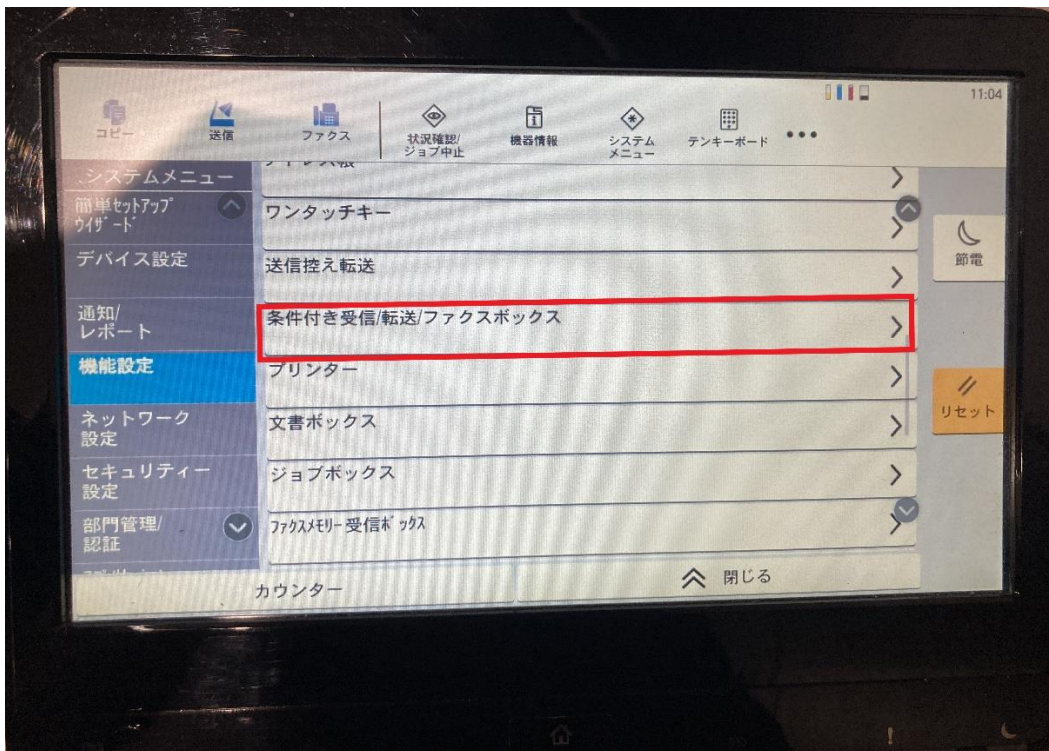
[システムメニュー]を押します。



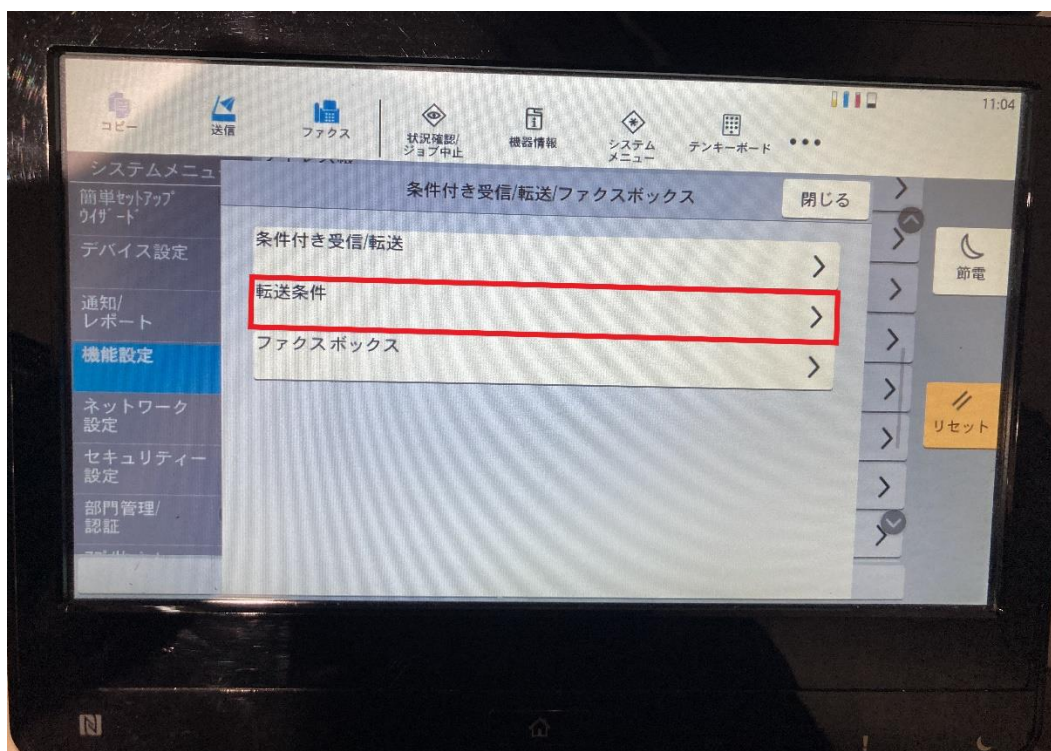
[機能設定]を押します。



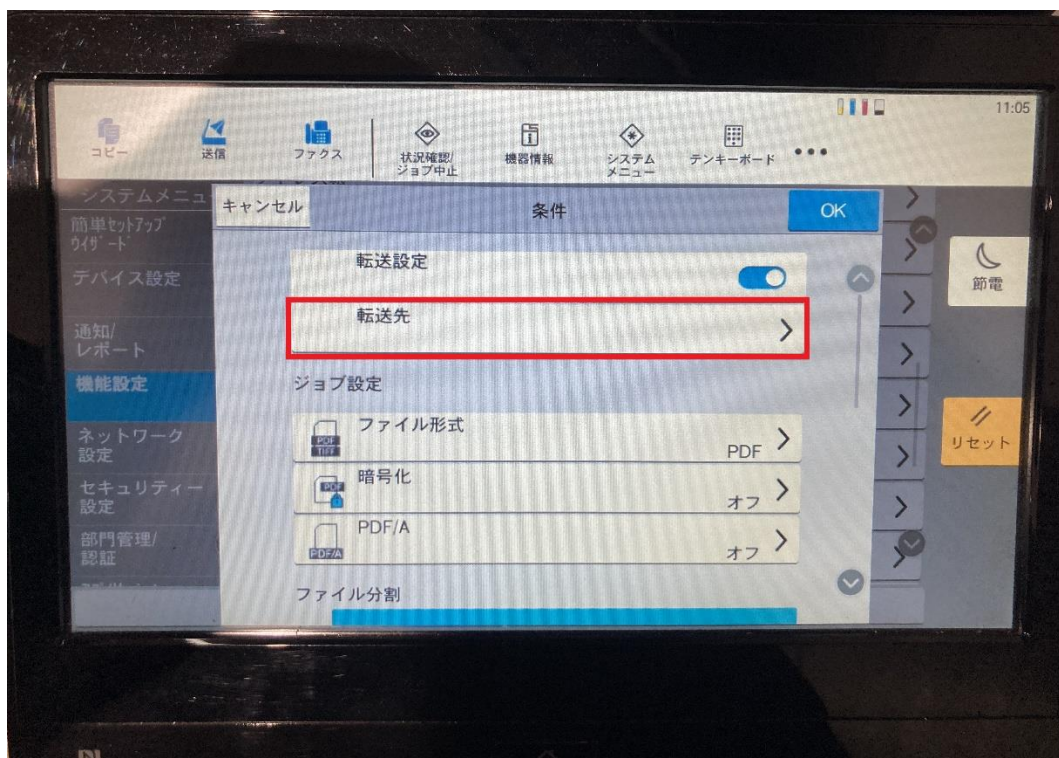
[条件付き受信/転送/ファクスボックス]を押します。



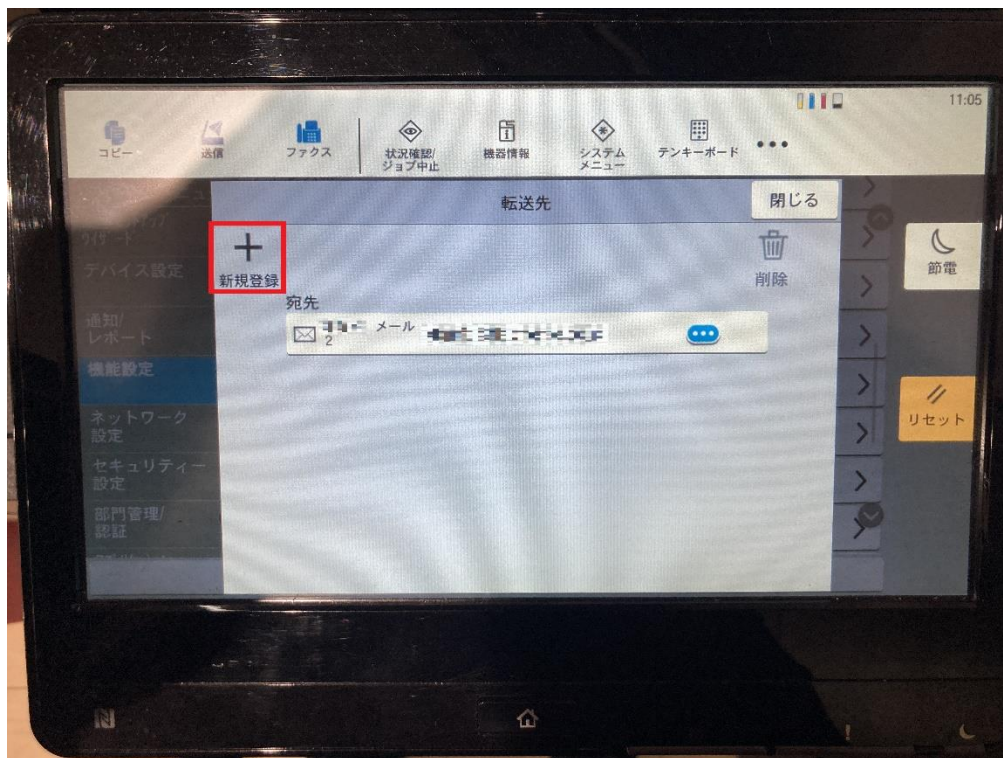
[転送条件]を押します。



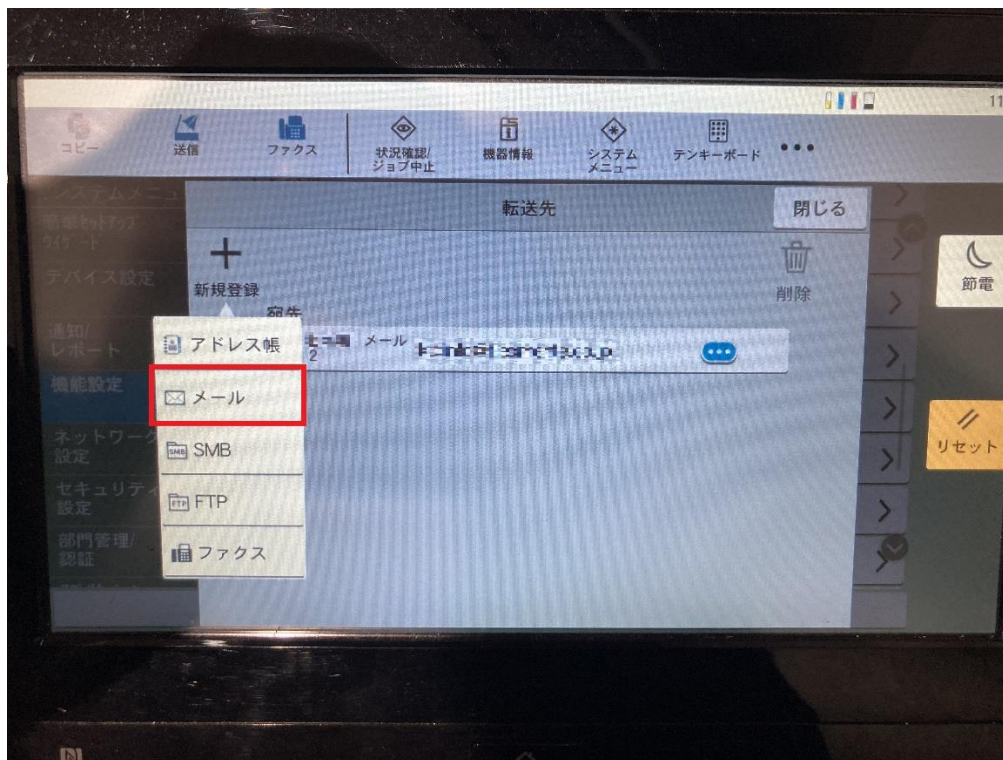
[転送先]を押します。



[新規登録]を押します。



[メール]を押します。



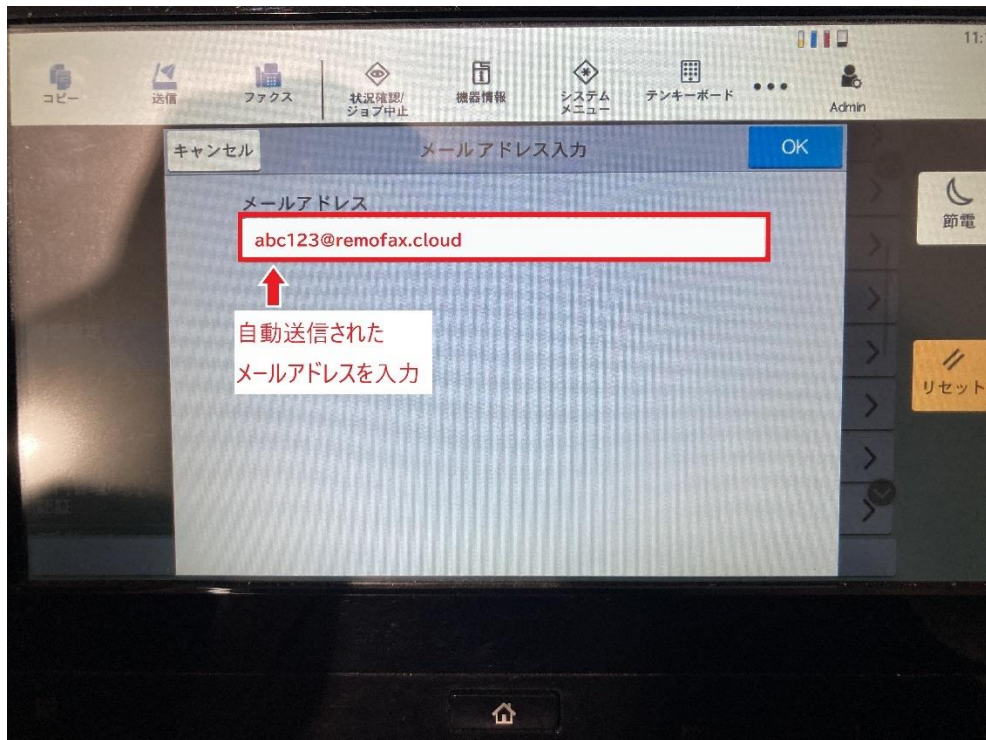




メールアドレスは、複数メンバー閲覧用に作成されたトークルームに Bot の RemoFax を招待した際に自動発行されます。



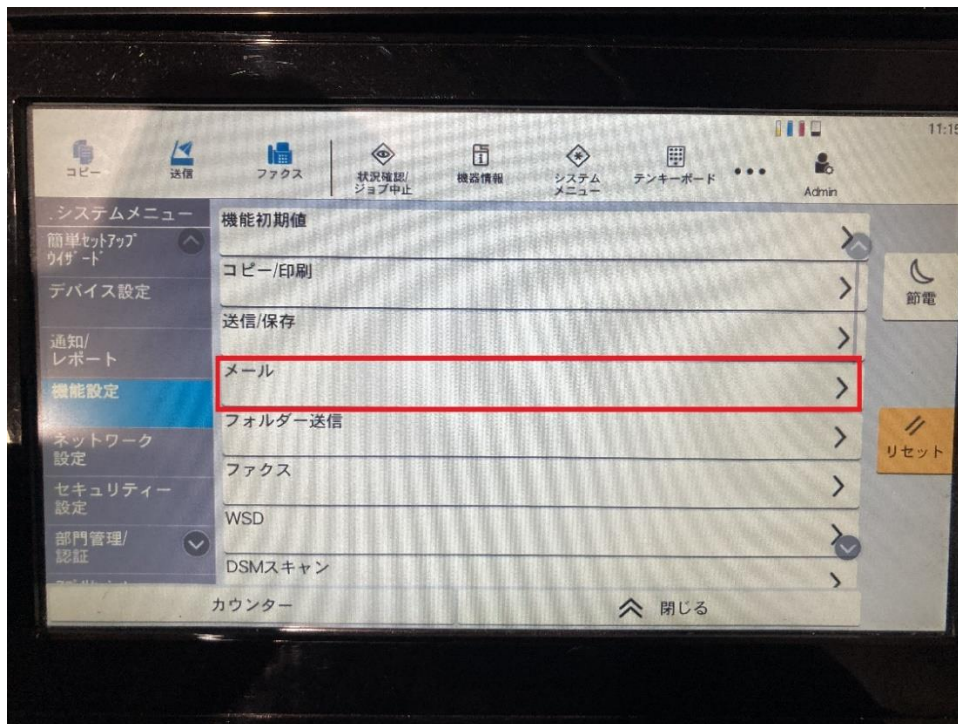
[メールアドレス]を入力します。



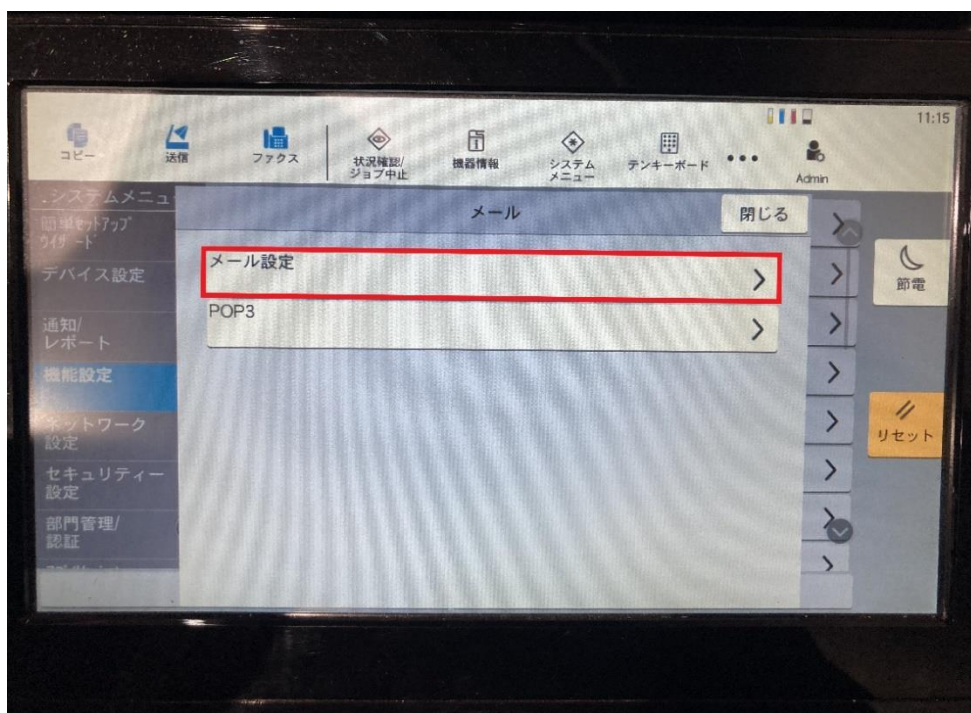
以上で転送設定完了です。

## 通信設定

[機能設定]> [メール]を押します。

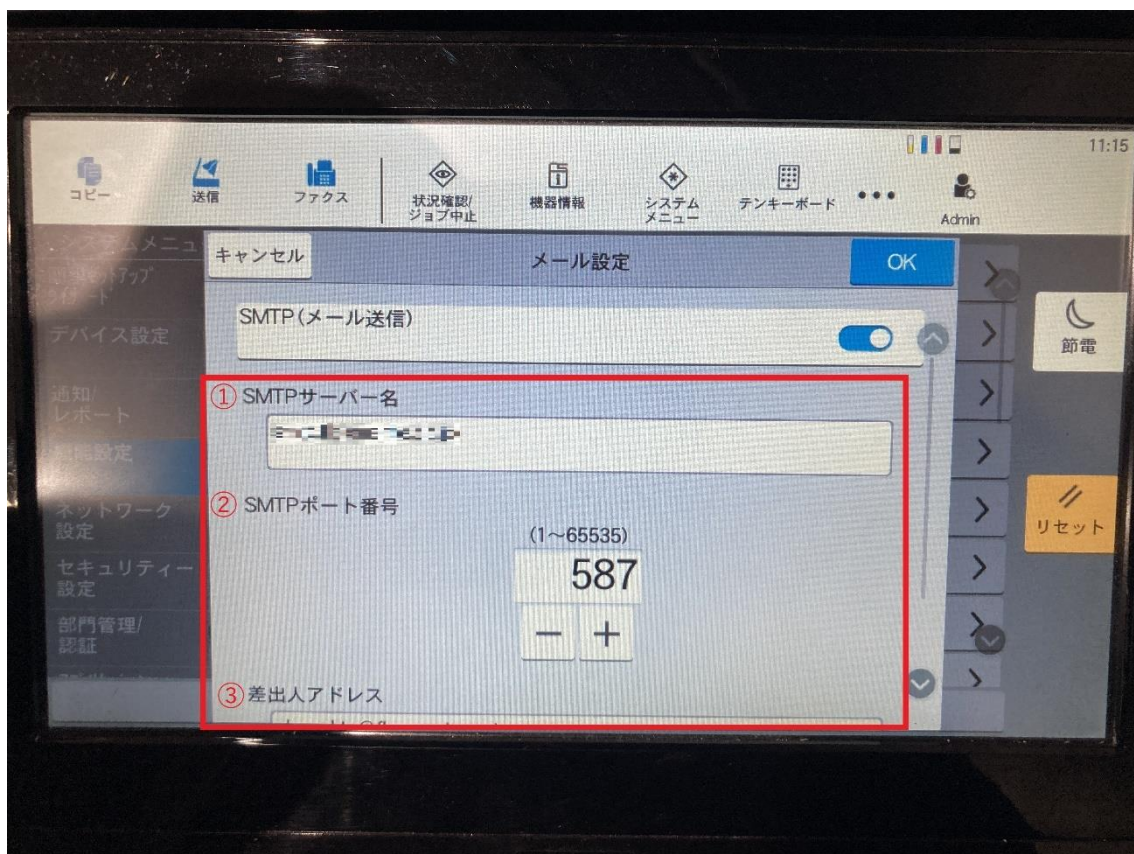


[メール設定]を押します。



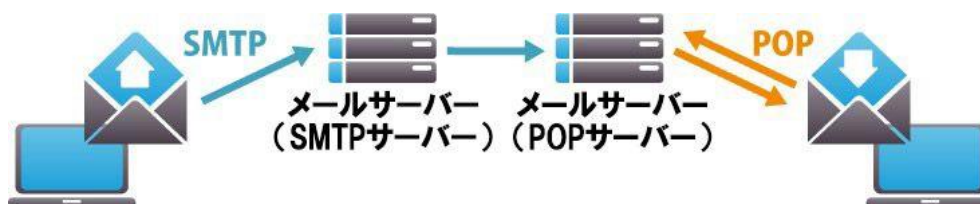
[SMTP サーバー名]、[SMTP ポート番号]、[差出人アドレス]を入力します。

ご用意いただいた転送元アドレス (from) は差出人アドレスに使用します。



## 補足ポイント

SMTPとは「メールを送信する仕組み」で、POPは「メールを受信する仕組み」のことです。



この設定がなされていないとメールソフトがきちんと機能しません。そのため、お客様のお使いのメールが正常に利用されているのであれば、必ず設定に SMTP と POP/IMAP のサーバ名が記載されています。

Gmail を例に上図の通信設定で必要な項目を確認します。

- ① SMTP サーバー名 : smtp.gmail.com
- ② SMTP ポート番号 : 587
- ③ 差出人アドレス : (例 : \*\*\*\*@gmail.com) ← 転送元アドレス (from) です。

その他の一般的なメーラー設定は下記のようになります。

(メールソフトによって異なりますので、お客様が使用されているメーラーの設定をご確認下さい。)

プロバイダ	アカウント名	SMTPサーバ(送信)基本情報	POPサーバ(受信)基本情報	IMAPサーバ(受信)基本情報
iCloud	ユーザ名: メールアドレス (@icloud.com) パスワード: Appleのパスワード	サーバ: smtp.mail.me.com ポート: 587 認証: TLS / STARTTLS	未対応	サーバ: imap.mail.me.com ポート: 993 認証: SSL / TLS
Gmail	ユーザ名: メールアドレス (@gmail.com) パスワード: Gmailのパスワード	サーバ: smtp.gmail.com ポート: 587 認証: TLS / STARTTLS	サーバ: pop.gmail.com ポート: 995 認証: SSL	サーバ: imap.gmail.com ポート: 993 認証: SSL
Outlook	ユーザ名: メールアドレス(@outlook.jp, @outlook.com, @hotmail.com) パスワード: Microsoft アカウントのパスワード	サーバ名: smtp- mail.outlook.com ポート: 587 認証: STARTTLS	サーバ: outlook.office365.com ポート: 995 認証: TLS	サーバ: outlook.office365.com ポート: 993 認証: TLS
Yahoo! JAPAN	ユーザ名: メールアドレス(@yahoo.co.jp) パスワード: Yahoo! JAPAN IDのパスワード	サーバ名: smtp.mail.yahoo.co.jp ポート: 465 認証: SSL	提供終了	サーバ: imap.mail.yahoo.co.jp ポート: 993 認証: TLS

## 用語説明

POP : サーバーにあるメールを PC 等の端末にダウンロードして、端末上でメールを管理する仕組み

(一台でメールを利用する場合に多い)

IMAP : サーバーにあるメールを PC 等の端末にはダウンロードせずサーバー上でメールを管理する仕組み

(複数台でメールを利用する場合に多い)

SSL : インターネット上の通信を暗号化する技術

TLS : SSL に脆弱性が発見されたため後継版として開発されたもの

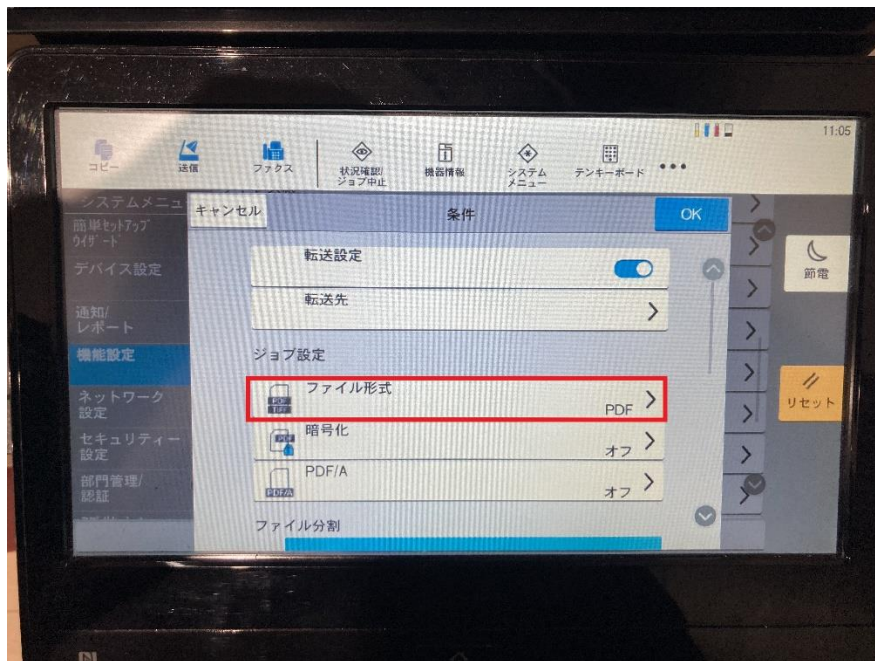
STARTTLS : TLS をメールサーバー向けに特化した技術のこと

上記を踏まえ、お客様がお使いのメーラー設定をご確認いただき、ご登録をお願いします。

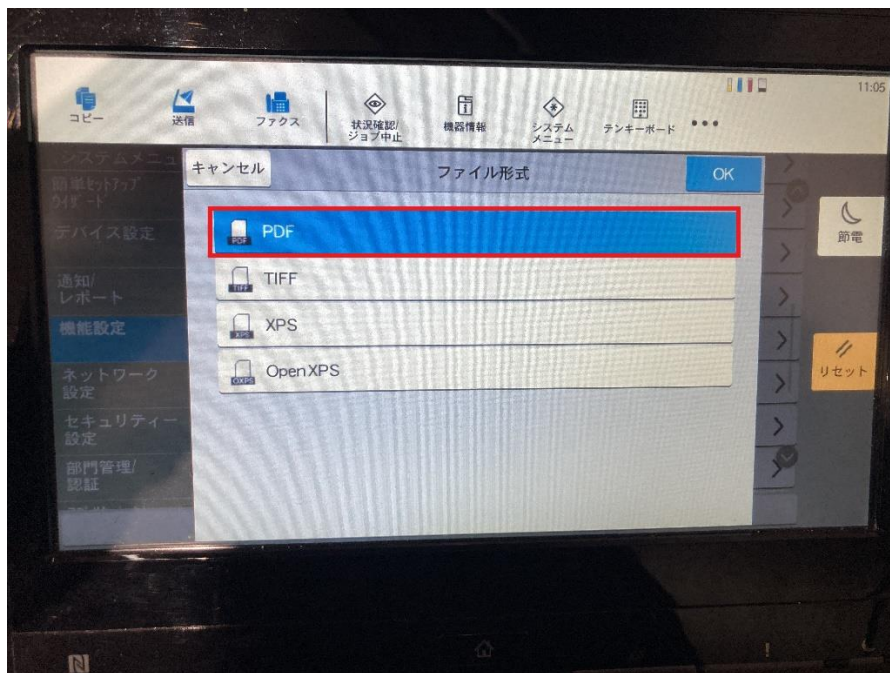
## ファイル形式の変更

[機能設定]> [条件付き受信/転送/ファックスボックス]> [転送条件]に遷移します。

ジョブ設定の [ファイル形式] を押します。



ファイル形式で[PDF]を選択します。



以上でファイル形式の変更完了です。